

Y A S U T A K E - F U N A K O S H I I

舟越保武

2015 1/24(土) - 3/22(日)
SCULPTURE EXHIBITION

彫刻展

まなざしの向こうに



〈聖セシリア〉1980年 砂岩(諫早石)
岩手県立美術館蔵 撮影:大谷一郎

開館時間 / 午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休館日 / 毎週月曜日
観覧料 / 一般800(640)円 高校・大学生500(400)円
()内は20名以上の団体料金
中学生以下、65歳以上、障がい者手帳をお持ちの方は無料

主催 / 郡山市立美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、
福島民友新聞社、福島中央テレビ
協賛 / ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜
協力 / ギャラリーせいほう

郡山市立美術館
Koriyama City Museum of Art

舟越保武 YASUTAKE-FUNAKOSHI SCULPTURE EXHIBITION 彫刻展

まなざしの向こうに

舟越保武(1912~2002)は岩手県に生まれ、盛岡中学時代にロダンに憧れて彫刻家を志しました。舟越は大理石や砂岩などの石による清楚な女性像で知られていますが、1950(昭和25)年以降は自らのカトリック信仰に裏付けられた宗教的テーマの作品で独自のスタイルを確立しました。それらは崇高な美しさをたたえており、他の具象彫刻作品とは一線を画するものです。とりわけ、長崎市に設置された《長崎26殉教者記念像》や《原の城》、《ダミアン神父》は、彼の代表作というだけでなく、戦後日本の彫刻を代表する重要な作品であるといえるでしょう。

1987(昭和62)年に病気のために右半身不随となりましたが、その後10余年にわたり左手で制作を続け、それまでとは異なる迫力を持つ作品を生み出しました。



《ナルシス》1949年 大理石 個人蔵



《萩原朝太郎像》1965年 ブロンズ 岩手県立美術館蔵



《ゴルゴタⅡ》1993年 ブロンズ 岩手県立美術館蔵



《原の城》1971年 ブロンズ 岩手県立美術館蔵



《魚》1952年頃 大理石 岩手県立美術館蔵



《タツコ(試作)》 1967年 ブロンズ 個人蔵



《聖マリア・マグダレナ》 1984年 ブロンズ 岩手県立美術館蔵

撮影:大谷一郎

本展は、岩手県立美術館所蔵の舟越保武作品と国内の代表的な作品、および未公開のものを含む多数のドローイング等によって、舟越保武の生涯にわたる彫刻の仕事を変えて回顧し、新たな視点でその芸術の本質を捉えなおそうとする試みです。



郡山市立美術館

Koriyama City Museum of Art
〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地130-2
TEL.024-956-2200 / FAX.024-956-2350
http://www.city.koriyama.fukushima.jp/bijyutukan/

【交通案内】
バス/JR郡山駅前5番のりば「美術館」下車すぐ
「郡山市美術館」下車すぐ
乗用車/東北道「郡山南1.C」磐越道「郡山東1.C」より約20分
駐車場/130台



《アトリエにて》1962年 撮影:片山福三

講演会

「舟越保武と祖父・萩原朝太郎の像について」

講師:萩原 朔美氏(多摩美術大学教授)

日時:平成27年2月1日(日) 午後2時~

会場:多目的スタジオ(参加無料)

【美術講座】

■「舟越保武と《長崎26殉教者記念像》」

講師:当館学芸員

日時:平成27年2月7日(土)午後2時~

会場:講義室(入場無料)

■「舟越保武の仕事」

講師:当館学芸員

日時:平成27年3月22日(日)午後2時~

会場:講義室(入場無料)

【ギャラリートーク】

講師:当館学芸員

日時:平成27年1月24日(土)、2月11日(水・祝)、
2月28日(土)

会場:企画展示室(要観覧券)

【映画会】

「殉教血史 日本二十六聖人、われ世に勝てり」

日時:平成27年2月22日(日)、3月15日(日)
午後2時~

会場:多目的スタジオ(参加無料)

【アート・トーク】

■第5回「知のかたち—大学博物館編④北海道大学」

講師:佐治ゆかり(当館館長)

日時:平成27年1月31日(土)午後2時~

会場:講義室(入場無料)

■第6回「知のかたち—大学博物館編⑤九州大学」

講師:佐治ゆかり(当館館長)

日時:平成27年3月21日(土)午後2時~

会場:講義室(入場無料)

【常設展示のご案内】

平成27年2月1日(日)まで

▶英国風景画の巨匠ターナー

▶近代日本の美術

▶秋山泰計からくり世界

▶岸田劉生とその時代/くらしを彩るデザイン

2月4日(水)から

▶描かれた理想と幻想の世界

▶みづゑの魅力

▶郡山ゆかりの美術

▶英国キリスト教美術/仏足跡と折りの造形

※2月3日(火)は展示替えのため常設展示室はご覧いただけません。